

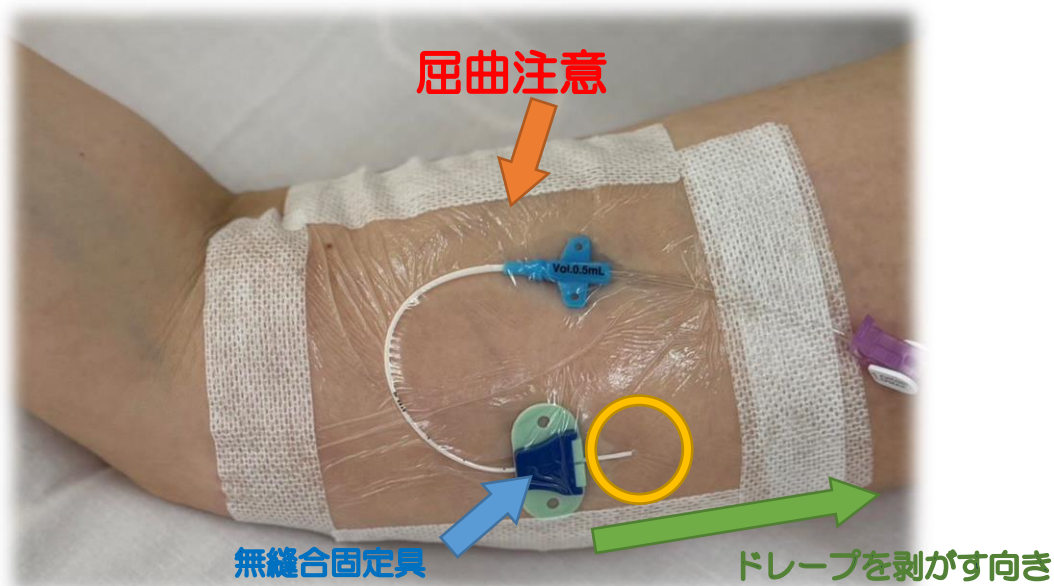
PICC の管理（医療者用）

1. 固定について

- 皮膚とカテーテルの固定は無縫合固定具で行います。
縫合固定はおこないません。
無縫合固定具の交換は不要です。
- 1 週間に 1 回消毒し、ドレッシング材とテープを交換してください。
1%クロルヘキシジンアルコールの使用が推奨されています。
- カテーテルが屈曲しないように注意して固定してください。

2. 日常の観察ポイント

- ドレッシング材が剥がれかけていないか
- 挿入部の腫脹、熱感、疼痛、漏れの有無
- カテーテルが留置されている静脈の硬結、疼痛、発赤、熱感の有無
- ドレッシング材による皮膚炎の有無
- カテーテルが抜けてきていないか
- 滴下不良がないか



3. ロックをする場合には

- 生理食塩水 10ml 程度をパルシングフラッシュ後に、ヘパリン加生理食塩液 1 ml（例、ヘパリンロック用 100 単位/ml シリンジ 10ml のうち 1ml）を注入し、陽圧ロックをしてください。